

奥越地区

奥越ブロック長 嶋田 佳光

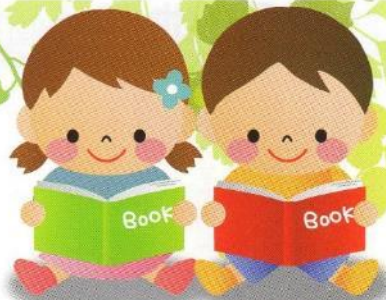


実践発表会では、勝山市立三室小学校PTAから「自立の根っこを育てる」をテーマに、保護者・学校・地域の方々が一体となり家庭教育を支える活動を発表されました。また、PTA活動は親も学ぶ場所との考えから子供たちが自立するために必要な事はどのような事か?」を今後の課題とし更なる活動意欲を感じる発表でした。

大野市小山小学校PTAからは「子供の笑顔は地域の宝 伝統育み世代を結べ 地域の絆」をテーマに、小山小学校の愛汗奮闘を校訓とした地域一体となった世代をつなぐ活動が発表されました。伝統や地域の絆をテーマにした各行事の参加率がほぼ100%というPTA活動への意識の高さが報告され、とても参考になる発表でした。

伝統育み世代を結べ 地域の絆

実践発表校…勝山市立三室小学校PTA
発表テーマ…自立の根っこを育てる
実践発表校…大野市小山小学校PTA
発表テーマ…子供の笑顔は地域の宝



講演会

本は友だち

日本児童文学者協会評議員

藤井 則之氏

奥越ブロックの地区別研修会は、7月8日(土)に勝山市福祉健康センター「すこやか」にて開催されました。

講演会には、日本児童文学者協会評議員の藤井則之氏を講師としてお迎えし、「本は友だち」と題した講演を頂き、本を教材とせず本を読み表現をイメージして遊ぶ楽しさや、読み手が感動する本を読み聞かせする事の重要性などを教えて頂きました。

平成29年度 福井県幼・小・中

福井・永平寺地区

福井・永平寺ブロック長 宇佐美 嘉一

講演会

青少年スマートフォン利用に 潜む危険性について!

株式会社シーネット 山崎 勇貴氏

7月1日(土)福井県生活学習館にて、福井市教育長の吉川雄二様をお迎えし、福井・永平寺地区別研修会が開催されました。

講演会では、「青少年のスマートフォン利用に潜む危険性について」と題して、株式会社シーネットの山崎勇貴氏に講演をいただき、脳への影響を考えると、インターネットやゲーム依存は薬物依存と同じくらい危険であることや、スマホは親などの目の届かないところで子どもたちが自由に使えるところに恐ろしさがあることを教えて頂きました。

実践発表校…暁幼稚園父母の会

発表テーマ…認定こども園移行と園舎建替えに関して

実践発表校…福井市麻生津小学校PTA

発表テーマ…いきいき あそぶつづ子のために

実践発表校…藤島中学校PTA

発表テーマ…夢への一歩 Giant Step 藤中PTA

実践発表では、暁幼稚園父母の会から認定こども園への移行にあたり変革の時として、父母の会のスリム化・イベント規模の縮小・役員会でのSNS活用も行い開催頻度を減らすなど、運営にもさまざまな工夫を行っていった。子ども達の笑顔のための活動について発表されました。

福井市麻生津小学校PTAから「あそぶつづ子」を核として、地域・世代を網の目のようにつなぐために、学校の中に地域のものを取り入れ、PTAが地域活動に参画することにより、地域・世代のネットワーク・結び付きを更に強くし誰でも気軽に参加できる様に工夫して活動について発表されました。

福井市藤島中学校PTAから「夢への一歩 Giant Step 藤中PTA」をテーマに、家庭・学校・地域をつなげる活動として、掘出品販売、焼き鳥やポップコーンなど販売の他、子ども達の発表の場ともなっている開校以来続くバザーと、街灯や人通りの少ない所や、不審者出没箇所を中心に巡回、12年間継続の放課後パトロールに活動などについて発表されました。発表後の意見交換も活発に行われ有意義な研修会となりました。



嶺南地区

嶺南ブロック長 岡 勝之

PTA活動実践発表では、若狭町瓜生小学校PTAが「学校が好き！地域が好き！」というテーマで発表を頂きました。これからのPTA活動の根幹の一つとなりうる、地域連携でのPTA活動を中心にお話を頂きました。子供たちが地域と連携し、保護者、教員を含めて一帯となつて活動をしていく、子供たちが地域を愛し、学校を愛し、将来はこの子供たちが成長し、地域の組織を形成していく、素晴らしい活動実践発表でした。

美浜町西小学校PTAは「北+南+西」というテーマで発表を頂きました。少子化が進むこの時代、学校再編の波が押し寄せております。三校合併によるPTA組織の合併、各地域の特色を残しながら、PTAの融和を図っていく、合併によつて広域にわたるPTA活動、地域差による運営の難しさの克服、興味深い実施発表でした。

2校の実施発表を見ると、やはり子供たちは学校内での学習のみにとらわれず、地域の中に出て、たくさん経験をj得る、そして地域で育てていくという意識が大事であると実感いたしました。大変有意義な時間でした。設営、運営に携わっていた方々大変お世話になりました。ありがとうございました。



講演会

子どもの食を考へる

食事の摂り方や食の安全、気にしていますか？

講師：福井大学医学部附属病院

栄養部副部長 北山 富士子 氏

嶺南ブロックの地区別研修会は、6月18日(日)にバレー若狭にて開催されました。

講演会の講師には、福井大学医学部附属病院栄養部副部長北山富士子氏をお迎えし、「子どもの食を考える」食事の摂り方や食の安全、気にしていますかと題し講演をいただきました。人間が生活する上で、大本であるエネルギー摂取、特に発達期における食の大切さについてお話いただきました。

普段何気んに食べている食品、そしてその食品の摂取の仕方では子供たちの体に与える影響が大きいこと、少しの工夫でそれが改善されることを学びました。お母さん方には、大変興味深い講演でありました。



平成29年度 福井県幼・小・中PTA活動 地区別研修会 実施報告

丹南地区

丹南ブロック長 服部 寿彦



2校目は丹生郡越前町越前中学校です。越前中学校は東海北陸ブロック研究大会敦賀大会の発表校でもあり、しっかりとまとめられていました。最盛期に比べると4分の1以下の生徒数となり、現在は100名にも満たないのですが、保護者には卒業生も多く、地域の人たちは子どもたちを宝として大事にしてくださっているそうです。主眼は家族・家庭で育てる「ちよつぽこ」。ちよつぽこは方言であり、可愛くてしょうがない子という意味です。同居率も高く、家族で、そして地域の人々で子どもたちを育てていく心意気が強く、越前地区に根付いたよき文化です。この「ちよつぽこ」を合言葉に地域を巻き込んで子どもを育てる様子がとても伺えました。合言葉によるPTA活動もわかりやすく、いいことだと感じました。

PTAの実践発表と意見交換では2校が発表しました。1校目は越前市味真野小学校愛育会です。自然に囲まれ、また校庭にはシンボルとも言える大きな桜の木があり、比較的校庭との関わりが厚い小学校です。昨年度末に愛育会活動についてアンケートを取りました。最初の質問は率直に「次年度、役員をやりますか?」。役員未経験者と経験者に分けたや理由、やらない理由もたくさん書いてあり、そのアンケートを基にした様々な提案がなされていました。特にさまざまな行事の中で「やりがいのある企画」を提案の中に取り上げて充実した愛育会活動になるよう、真剣に取り組んでいる様子が伺えました。また、桜の木をイメージした桜Tシャツも印象的でした。



講演会

みらいを創るe-家族!

くらしに学ぶエネルギー

講師：福井大学大学院工学研究科物理工学専攻教授

葛生 伸 氏

丹南ブロック(越前市、鯖江市、丹生郡越前町、今立郡池田町、南条郡南越前町)の地区別研修会は福井大学大学院工学研究科教授の葛生伸氏をお迎えし、「みらいを創るe-家族」と題して講演を頂きました。副題は「みらいにつなぐ子どもたちの能力を引き出す家族の見守り」でして、未来につなぐモノの見方をエネルギーや科学的な実験を通して、わかりやすく説明してくださいました。子どもたちの未来を考えるにあたり、若い時には失敗させてあげる親心も必要であり、そこは私たち保護者がしっかりと見守ることが大事です。モノ・ヒト・コト：それらを「おかげさま」の気持ちで「つながり」を大切に、子どもたちの未来を創れたらと思います。

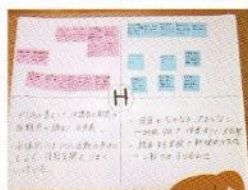


坂井 ブロック

講演会方式から
PTAの情報交換を
主とした方式に

坂井ブロックは坂井市PTA連合会とあわら市PTA連合会の2つの連合会で構成されています。今回はあわら市PTA連合会をご紹介します。

あわら市PTA連合会は市町村合併によってあわら市が誕生した平成16年に発足しました。当初は10小学校2中学校の12校でしたが、吉崎小学校・波松小学校・新郷小学校の休校により、現在7小学校2中学校の9校で構成されています。



あわら市PTA連合会の主な行事は、毎年2月に実施している「教育懇談会」です。例年、大学の先生などによる講演方式をとっていましたが、保護者・先生が気軽に参加できるよう、また他PTAの情報交換を主とした方式に変更しました。27年には「あわら市伝統芸能発表」や各PTAの共通の悩みや、活動を共有する「グループディスカッション」を実施しました。また、28年度は初めて「教育長と語る会」を実施し、教育問題について討論しました。さらに29年度は「市長と語る会」を実施予定です。

こんなことやってます!

地域と連携 学校田の運営



また上志比小学校では体験授業の一環として学校田の運営をしています。田植え体験から始まり収穫・販売までを行っています。PTA内に学校田運営委員会を設けPTA会員と地域の専門職の方々に協力を頂きながら進めています。水の管理なども小学校の先生やPTA役員さん達の協力のもと行っています。全国に広がる少子高齢化の波は私達上志比小学校も例外ではなく児童数も減少してきています。そんな時だからこそ児童と地域を結び付けていくPTA活動が必要であり今後もその様な機会を増やしていきたいと考えています。

福井 永平寺 ブロック

上志比

小学校PTA
中学校PTA
の連携

皆さんこんにちは。今回は私達永平寺町PTA連合会、上志比小学校PTAの活動を紹介したいと思います。まずは上志比中学校PTAとの連携です。私達は年に2回資源回収を行っています。小学校PTA単体だけではなく中学校PTAと協力して行います。中学校の生徒さん達にも回収物の運搬等を手伝ってもらいながら地域との連携を深めています。

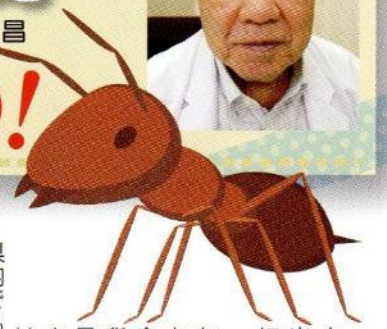
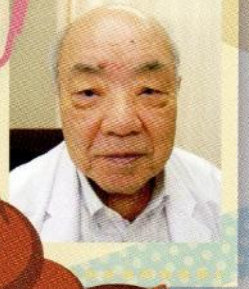




ドクター通信

福井県PTA連合会 安全会審査委員 田中病院院長 田中 廣昌

恐るべき害虫火蟻警報!



生物法により「特定外来生物」に指定され

が警戒されています。

火蟻は南米中部原産で1930年代に

火蟻の蟻塚は、農耕地や公園、草地に多

漢字で「火蟻」と書きます。体長は2.5mm

県内でも中国との定期航路のある敦賀

「アリ」という虫はお行儀が

よく、働き者で、世話などにも

合は速やかに病院へ行きましょう。

継続的な防除により

3. ベイト剤(毒餌)を設置する。

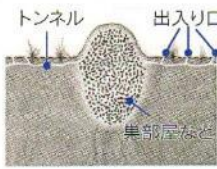
熱湯を巣穴とその周辺に注ぎます。熱湯

2. 液剤をまく

1. 熱湯をかける

駆除方法には次の3つがあります。

ています。巣を発見したら、自分で駆除せ



もしもの場合に備えて!!

ヒアリ毒の成分

刺された時の症状!

編集後記